


Contents:

あす Kyo フェスタ 参加	1
OBの訪問記(第4弾)	3
第4回理事会議事録	4
第5回理事会議事録	6
行事予定カレンダーのミカタ	8

～国民文化祭直前体験～ あす Kyo フェスタ 参加レポート

明日の京都づくり府民会議が開催する元気づくり事業として、府民の皆様が手軽に健康づくりや環境美化などの活動にとり組むきっかけになるように“～国民文化祭直前体験～あす Kyo フェスタ”が企画されました。京臨技には京都府からの参加要請があり、このテーマに賛同し京都府民の健康づくりのきっかけになればと参加することになりました。



京臨技としては初参加の事業であったため、ブース参加者もどのくらいになるのか予想もつきませんでした。京臨技公益委託乳がん予防啓発事業も合わせてのブース作りを企画しました。出展内容は、簡易認知度検査、簡易ヘモグロビン測定、自動血圧計、加速度脈波（血管年齢）、INBODYと乳がん予防啓発ポスター掲示とし、理事3名、ボランティアスタッフ6名の計9名で参加しました。

(次頁へ)

発行所 (社)京都府臨床検査技師会

 発行責任者 今井 秀一
 編集者 白波瀬 浩幸
 〒606-8395 京都市左京区
 東丸太町9-1 マンパワービル 3F
 TEL・FAX 075-752-5090
 E.mail : mbox2@kyoto-amt.js-md.net

体験・啓発ブースは“町・味・装い・伝統・遊び”に分かれ、本会は町区分の健康チェック検査体験ブースとし会場の一等地2ブース分を使用させていただきました。国民文化祭イメージキャラクター“まゆまる”やその妹“まゆこ”のほか京都市内からたくさんのゆるキャラ達の応援もあり、フェスタへの参加者も非常に多く、京臨技ブースへの参加者だけでも約650名にもなり、とても盛況でした。フェスタ参加者の歩こう会（4団体）の方たちは、当日会場目指し、さまざまな場所からウォーキングで来場され検査ブースにも来られました。歩こう会のみなさんは、普段から健康意識の高い方達ですので質問もたくさん頂きました。「どういう団体ですか?」「この結果はどういう意味ですか?」などこちらも考えさせられるような質問もあり驚かされました。

京都府担当者から、「ブース運営だけでは楽しくないでしょうから、できるだけスタッフの方もフェスタに参加して下さいね!」と聞いていたので、スタッフも交代で会場参加させて頂きました。

地域力文化祭（特産品紹介など）と合同開催でしたので、お土産を買ったり、ゆるキャラと触れ合ったりして楽しく時間を過ごせました。（内緒ですが、ある理事は、写真のような格好になり撮影会を行い楽しんでいました。コスプレイヤー?）

来場者は様々なステージ・ブースを楽しみながら参加し、その一連で健康体験するという流れがあり気軽に検査体験していただけたと思われまます。京臨技は、今後も府民の健康づくりの一翼が担えるよう、積極的にこのようなイベントに参加できればと考えています。京臨技会員の皆様も府民との触れ合いの場に一緒に参加してみませんか?

レポート 担当理事 山田宣幸（三菱京都病院）



(写真 荻野理事・青山理事)

公立山城病院 臨床検査科 訪問記

清井 健司



7月27日、高嶋理事が技師長を務める公立山城病院臨床検査科を訪問しました。

今回は、今井会長、小澤副会長と私の3人での同行でした。山城病院は京都駅から40分弱で田園風景の中に佇むJR奈良線の木津駅に隣接し駅から玄関までわずか1分とかけ離れた距離でした。臨床検査科は2階に検体検査室および生理検査室とも存在するが切り離されています。効率よく運営するためになぜ合わせて設置出来なかったのですかとの問いに、「提案したが建坪面積がせまくレイアウトがうまく行かなかった！聞き入れられなかったわけではない」とのことでした。技師は病院の規模からすると少なく全員で10名プラス半日パート1名です。検体検査何名、生理検査何名というような区分はなく、一部の技師以外は検体、生理どちらにも対応できるように効率よく運営して

います。検体検査室は当然ワンフロアで、技師の動線を相当考慮した機器の配置になっていました。検体は検査室まで「エアシューター」で搬送されます。私の頭には、以前から「エアシューター」と聞いたら紙しか送れないというイメージが定着していたので正直驚きでした。検体が検査室に届くと全てバーコード対応で測定に回される。外注検査等への検体仕訳はアロカ力の分注器で行い、患者さんからの採血の容器が増えるのを押さえています。これは同時に経済性を保証しています。（1本の容器コストで殆どの項目の検査が出来る。）多くの機器はスタートボタンを押す回数をできるだけ減らしたでもが扱いやすい設定になっており「技師はデータをどう見るかが大事」という視点が貫かれています。検体検査項目は非常に多項目に亘って院内実施しています。アレルギー外来のため特異IgEを緊急項目対応にしているのはびっくりでした。検査項目は山城病院ホームページを参照してください。

検体検査室の部屋の床下は人が入れる構造になっており、導入する機器に対応して自由に配線を変更できるようになっています。大半の機器はメーカーとの保守契約をせず、高嶋技師長を中心に技師自らの手で修理されています。自分たちで修理すると機器に対する愛着が湧くだけでなく、機器の詳細な把握が出来るとの考えからです。実際に修理された部品や中古機器が整然と保管されていました。データ管理も各検査サーバを1ヶ所で集中管理しバックアップも完璧にされていました。このシステムに患者さんの検査結果がすべて保存されており、費用効果の分析や検査科の運営指標としても役立てられています。

これらのサーバには、スペックの必要ないものには安価なPCを、安定稼動に関係ないものには中古品をかき集めて構成されており、お金を掛けなくてもここまで出来るんだとの実例がここにはありました。

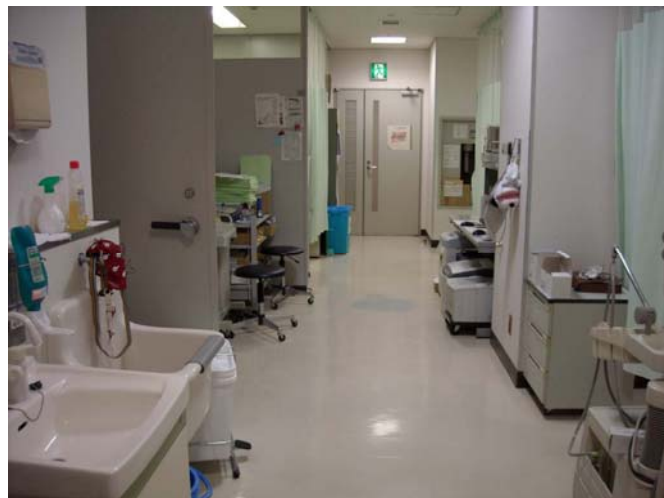
けちるのではなく無駄をしない！！

高嶋技師長は、「無駄な支出はしない」「必要なもの《特に検査機器》は出来るだけその時点での最高の物を選ぶ」という考えで運営する。院内検査項目は外注より安く出来るもの、診療サイドや患者がもとめるものを優先するとの立場で決める。（ここが抜け落ちると単なる経済性一辺倒になる⇒要注意！！）この考えの底には12年前の病院建て替え時、経営陣に検査センターからランチの話



が持ち込まれた為、《院内検査の重要性》を説く経済的利益を実際に示す（数字でも納得してもらおう！）必要があったからとの事でした。高嶋技師長の言葉を借りると「お爺ちゃんもお父ちゃんも家族も、近所の人が皆通っている病院」だから、出来る限り努力して「うちの患者さんのために良い検査室をつくるのは当然」と熱い思いを語ってくれました。生理検査室は中廊下の周りに幾室も配置されていました。現在心・腹部エコーを出来る技師はそれぞれ4名、筋電図検査は3名、脳波検査は2名というよう布陣ですが、研修で誰もが出来るようにスキルアップを計る。認定制度は単なる技術アップのツール、認定技師を取得したからといって特別扱いはしないとの立場で考えているとの事でした。（多くに検査室で参考にしてほしい考え、技師も集団医療の一員）

臨床検査技師はチーム医療に積極的に参加しておりますとの事でした。高嶋技師長も地域の消防団やDMATに入ったりして技師としてのスキルアップだけでなく「人としての資質」も磨こうと努力しているように見えました。地域との連帯を求めるのは非常に良い考えだと思います。



実際にみでの感想

ぜひ一度見に来てほしいとの声で今回の見学が実現したのですが、正直圧倒されました。唯一つ私達から見た難点は、高嶋技師長の個人的力量が目立ちすぎ（！）「他の病院でどこまで参考に出来るか？」ということは3人の実感だったように思います。が、この臨床検査科も一度に出来たわけではなく20数年の経験と学習に裏付けられた積み重ねの結果であり、多くの検査室で参考にすべきです。「経済性・効率性」のお手本とするだけではないとらえ方が必要と感じました。それは、「医療の公的性格、社会的役割」をベースに置かないと視点がずれるからです。その点、技師長は「効率や節約の意味」をしっかりと捉えており安心しました。患者さんが中心にある医療こそ、我々の目指すものだとの確信で今後もさらなる発展を望みます。（文責 清井）

平成23年度京都府臨床検査技師会 第4回定例理事会議事録

日時：平成23年9月8日(木)18:30~20:15
場所：京都保健衛生専門学校 大会議室
議長：今井
書記：笹田 議事録署名人：今井・早瀬
出席者：会長：今井 副会長：白波瀬・小澤・早瀬
理事：青山・岡・荻野・佐々木・笹田・高嶋・辻・豊山・中村・林(孝)・廣瀬・藤崎・山田
委任状提出：
監事：欠席 顧問：田畑・清井 日臨技理事：湯浅 事務局：山方
欠席者：林(雅)

【平成23年度京臨技第3回定例理事会議事録認】・・・承認

【報告・連絡事項】

1 日臨技報告(湯浅)

次回会長会議で「一般社団法人日本臨床衛生検査技師会 理事会運営規定(案)」が審議される。

2 近臨技報告

① 新近畿臨床検査技師運営会議

日時：平成23年8月27日(土)14:00~17:00

場所：大臨技事務所

出席者：小澤・荻野

別紙報告資料

・学会のあり方についての検討については、日臨技高田会長と近臨技富永会長との会談により、従来行ってきた3団体同時開催に関して可能となった。

② 臨時近畿地区会長会議

日時：平成23年9月4日(土)14:00~17:00

場所：大臨技事務所

出席者：小澤

9月11日(土)全国地区会長・都道府県会長会議及び11月12日(土)日臨技臨時総会にむけての意見交換をおこなった。

3 総務部(小澤)

- ① 厚生労働大臣表彰 受賞者決定通知 京都府：田畑勝好氏（京臨技元会長）
- ② 東日本大震災救援金
9月5日(月)京臨技研修会等で集まった4,693円を京都新聞社会福祉事業団へ届けた
- ③ 京臨技ピブス30枚発注
- ④ 日臨技精度保障施設認証制度協力依頼
12月1日(木)～12月14日(水)都道府県申請受付期間 他別紙参照

4 事業部&学術部

- ① 京都府・京都市の精度管理専門委員会 9月7日 佐々木理事出席
平成22年度の京都府・京都市立入検査及び医師会の精度管理調査結果において、一部の施設で信頼性の低いデータがでていることが指摘されている。この精度管理は衛生検査所のために始まったために規模の小さい施設に適さない、N数が少ない等の問題点があることは事実だが、施設側の測定法にも問題があると思われる。
技師会とも協調していくことも今後考えたいとのことだった。
- ② (社)和歌山県臨床検査技師会創立60周年記念事業 出席依頼
日時：平成23年11月19日(土)
場所：ホテルアバローム
- ③ (社)奈良県臨床検査技師会法人化25周年記念事業 出席依頼 高嶋理事出席
日時：平成23年10月10日(月)
場所：奈良ホテル
- ④ 病院臨床検査室見学の受入れ(小澤)
日時：平成23年8月27日(土) 施設：京都府立医科大学附属病院 見学者10名
- ⑤ 院内感染対策チーム(ICT)支援事業報告
別紙報告：小野微生物研究班班長(林(孝))本事業は平成22年度で終了予定

【委嘱・承認事項】

- 1 会員動向 (小澤)・・・承認
会員総数979名 8月31日現在 (内当年度会費未入金6名)
8月度 継続0名・新入7名・再入2名・退会0名・転入2名・転出0名
・ホームページでの会員数表示をなくす
・会員数が1,000名に迫っているためキャンペーン等の実施の意見もあったが、研修会等での会員勧誘により会員数増加傾向にあるので引き続きこの方法で努力するとの方針で一致。
- 2 共催申請・・・承認
名称：平成23年度京都府糖尿病対策推進講習会
日時：平成23年10月16日(日)
会場：京都府医師会館
主催：京都府医師会

【検討議案】

- 1 平成23年度新入・転入会員研修会(高嶋)
日時：平成23年9月22日(木)
会場：ホテル京阪 京都
進捗状況：参加予定者10名で今年度の新人・転入者が100名程度いるので参加者を募る
当日の役割分担にはメールで送信した通り
- 2 京都府イベント「あすkyoフェスタ」(山田)
日時：平成23年9月23日(金)
会場：みやこめっせ
配布物：臨床検査業務啓発資料(日臨技発行)3種類各300枚・ピンクリボン啓発グッズ(立体シール)200枚・乳がん啓発資料 300枚
参加予定理事等：山田・荻野・小澤・白波瀬・今井・青山・山方
- 3 京臨技精度管理事業(豊山)
8月末参加申し込みを締め切った。参加施設は72施設(昨年参加施設74施設)
10/18(火)サンプル調整配布予定 11/12(土)回答締切り
平成24年2月 調査結果返送予定
3月研究班合同報告会予定
- 4 『第38回くらしと健康展』(藤崎)
日時：平成23年10月23日(日)
会場：京都府医師会館
・アークレー社製品400テスト分を三笑堂に発注
・出務者が藤崎理事+5名であり、他に理事1名参加してほしい
- 5 日臨技臨時総会にむけて(小澤)
京臨技会員への日臨技臨時総会の開催を周知する。
知り合いに委任者がいない会員は京臨技からの出席者(今井会長等)に委任していただけるよう会員に協力依頼をする。
- 6 京臨技ホームページリニューアルについて(白波瀬)
・行事予定は各班長が入力できるようにする。(但しテキスト文書のみ。PDFは従来通り)
・会員専用ページの充実。Q&A、精度管理、掲示板、種々ダウンロードなど。

京臨技学術研究班員の研修会派遣について(小澤)・・・継続審議
新公益法人移行について(今井)・・・継続審議

【その他情報交換など】

平成23年度第5回定例理事会予定
日時：平成23年10月13日(木)18:30～20:30
会場：京臨技丸太町事務所

平成23年度京都府臨床検査技師会 第5回定例理事会議事録

日 時：平成23年10月13日(木)18:30～
場 所：京臨技丸太町事務所
議 長：今井
書 記：岡 議事録署名人：今井・小澤
出席者：会長：今井 副会長：小澤・早瀬
理事：青山・岡・荻野・佐々木・高嶋・辻・豊山・林(孝)・
廣瀬・藤崎・山田
委任状提出：笹田
監事：欠席 顧問：田畑・清井 事務局：山方
欠席者：白波瀬・中村・林(雅)

【平成23年度京臨技第4回定例理事会議事録確認】 承認

【報告・連絡事項】

1 役員行動報告
9月13日(火)医療推進協議会第20回代表者会議 京都府
医師会館 山田理事出席
9月22日(木)第12回京臨技新入転入会員研修会 理事・
班長参加
9月23日(金)あすkyoフェスタ みやこメッセ 山田理
事・荻野理事・青山理事参加
10月3日(月)故木村晃氏(久野病院技師長)葬儀 小澤副
会長参列
10月9日(日)近畿臨床検査関連学会同時開催協議会 大臨
技事務所 今井会長出席
10月10日(月)奈良臨技法人化25周年&創立55周年記
念式典 奈良ホテル 高嶋理事出席

2 日臨技報告(湯浅) 報告なし
関西支部幹事推薦依頼・・・検討議案-12を参照

3 近臨技報告

10月9日(日)近畿臨床検査関連学会同時開催協議会
出席者：[近臨技] 富永・今井・山本・伊藤・吉田・村
田・今井・森嶋

[検査医学] 小柴・高橋・田窪・日高・岡部

[検査所] 佐守・竹林

① 近畿臨床検査関連学会同時開催の経過報告(富永近臨技会
長)

・日臨技(高田体制発足し組織変革)よりこれまでの近畿医
学検査学会開催運営に関し、指摘(クレーム)を受けた。

【3団体「近畿医学検査学会」「日本臨床検査医学会近畿支
部総会」「日本衛生所協会近畿支部学術研究発表会」同時開
催】

・平成22年9月18日に同協議会を開催し、このことにつ
いて医学会・検査所側に日臨技の意向を伝え、近臨技側のあ
り方として(近畿医学検査学会は従来から協議会方式で運営
していること、日臨技の下部組織でなく、法人格も有しな
い)今後支部化に組織改変があっても従前の開催方式で行く
ことを申し合わせ日臨技に説明をした。・・・日臨技の明確な
回答(意向)がなかった。

・平成23年5月2日に日臨技に近畿臨床検査技師会名で申
し入れをした。

～支部学会のあり方について～

近畿地区は、日本臨床検査医学会近畿支部と日本衛生所協会
近畿支部との「同時開催」を行っている現状から、支部学会
を現状のまま「同時開催」で継続する方向で、日臨技が行う
企画と協調して開催する。

・平成23年9月11日地区会長、都道府県会長合同会議で
日臨技から近畿で開催されている地区学会は従前の方式で問
題ないという回答を得た。

② 確認事項

・検査医学会(岡部先生)・検査所協会(佐守先生)より今
後も3団体での「同時開催」に基本的賛成で協力していく。

・今後の学会運営において詳細はどうなっているのか。抄録
・受付・ポスターなどについて日臨技からは詳細な回答はな
いが、京都や奈良の方式で継続したいということ了近畿技師
会は考えている。

③ 滋賀・和歌山・福井担当の学会の取り組みについての質問
・滋賀・・・同日、同場所開催であるが、抄録等は別。会
場の往来は自由である。

・和歌山・・・白浜開催で場所が遠いため検査医学会は次回
(平24年度)支部総会長の上裕先生がどのようにするかを
決定する(滋賀学会時)。

・福井・・・3団体同時開催で企画していく。

④ 要望・・・今後の開催場所は交通事情の便利なところ
をお願いしたい。

4 総務部(小澤)

① 平成23年度近臨技会費293,700円(京臨技会員979
名×¥300円)を近臨技へ支払った

② 会報(No.43)発行(白波瀬)

③ 京臨技ニュース(京臨技メルマガ)第490・491号発行
(白波瀬)

④ 第51回近畿医学検査学会事務局へ京臨技会員データ提供

⑤ 日臨技臨時総会委任状の再案内発送 佐々木理事・山方

⑥ 京臨技会員証の第三回目印刷準備 丹羽氏依頼 発送予定
日10月20日前後の予定

5 事業部&学術部

① 第12回京臨技新入転入会員研修会(高嶋) 終了報告

日 時：平成23年9月22日(木)18:30～

場 所：ホテル京阪京都

参加数：新入・転入会員21名、会員参加13名、理事15
名

(次年度への課題)

・各研究班の活動内容など紹介方法の強化

・新入転入会員への案内の徹底

・参加者の座席等配置の考慮

② あすkyoフェスタ(山田) 終了報告

日 時：平成23年9月23日(金)

場 所：京都市勤業会館(みやこメッセ)1階第2展示場

主 題：国民文化祭直前体感“あすkyoフェスタ”

検査参加総数：642名(血圧：135名 INBODY：101名
血管年齢：179名

物忘れ簡易テスト：58名 簡易貧血検査：169名)

③ 日臨技公益委託乳がん予防啓発事業(廣瀬) 終了報告

日 時：平成23年9月23日(金)

場 所：京都市勤業会館(みやこメッセ)1階第2展示場

主 題：国民文化祭直前体感“あすkyoフェスタ” パ
ンフレットの配布

④ 病院臨床検査室見学の受入れ(小澤)

日 時：平成23年10月1日(土)

施 設：京都工場保健会

見学者：7名

⑤ OB会検査室訪問(第4回)

日 時：平成23年7月27日(水)

施 設：公立山城病院臨床検査科

訪問者：清井・今井・小澤

【委嘱・承認事項】

1 会員動向(小澤)・・・承認

会員総数989名 9月30日現在(内当年度会費未入金
4名)

9月度 継続0名・新入4名・再入1名・退会0名・転入
0名・転出0名

2 後援依頼・・・承認

名 称：プライマリ・ケア連合学会第26回近畿地方会

日 時：平成 24 年 11 月 25 日(日)
会 場：京都テルサ
主 催：京都下京・南区医療連携協議会

3 HP掲載依頼(後援)・・・承認済
名 称：日本医療マネジメント学会第9回京滋支部学術集会
日 時：平成 24 年 2 月 11 日(土)
会 場：京都テルサ
主 催：社会福祉法人 京都社会事業財団 京都桂病院
(演題募集中 平成 23 年 11 月 15 日締切り)

4 日臨技リンクス長期傷害保険の案内配布依頼・・・承認
京臨技会員全員へ送付

5 第61回日本医学検査学会(三重県)事務局から一般演
題座長候補者推薦の依頼(荻野)
推薦依頼は、微生物・免疫血清・輸血・チーム医療の4分
野、各班長に依頼中

6 協力依頼・・・承認
近畿輸血情報案内メーリングリストへの京臨技輸血研究班、
講演会等の情報提供について

【検討議案】

1 第38回くらしと健康展(藤崎)・・・承認
日 時：平成 23 年 10 月 23 日(日) 9:00~17:00
会 場：京都府医師会館
内 容：簡易血糖測定機器による血糖測定
参加者：理事 3 名・一般会員 4 名(計 7 名)

2 京都府医療推進協議会イベント(山田)・・・承認
日 時：平成 23 年 12 月 11 日(日) 10:00~16:00
会 場：みやこメッセ 出展内容検討
臨床検査PRとしてAIDS予防啓蒙活動の実施
(日臨技公益委託HIV・STI予防啓蒙事業)

3 第27回京臨技精度管理調査 進捗状況(豊山)・・・承認
・最終参加施設 73 施設
・10月18日(火)京都保健衛生専門学校にて試料発送準備を
行う。
・検討課題：生化学・血液の試料を変更。費用が昨年度より
高額となり、来年度以降、費用が抑えられよう努力する。

4 新法人移行について(小澤)・・・承認
一般(非営利型)法人で申請を行う。

5 事務所業務について(小澤)・・・承認
業務量が増加、対応に苦慮する場合があるため、事務所業務
の見直しと整理を行う。

① 学術関連
講師への委嘱状などについては各研究班に雛型を配布し作成
後返信してもらう。

② 電話対応(問い合わせなど)
事務所で応答不可能な場合は担当理事にお願いする。

6 京都市立病院協会記念式典 出席依頼・・・承認
日 時：平成 23 年 11 月 18 日(金) 式典：16:00~
17:15・祝賀会：17:15~19:15
場 所：京都ホテルオークラ
出席者：小澤

7 (社)和歌山県臨床検査技師会 創立 60 周年記念事業
出席依頼・・・承認
日 時：平成 23 年 11 月 19 日(土)
場 所：ホテルアバローム
出席者：

8 (社)日本臨床衛生検査技師会 創立 60 周年・法人化 50
周年記念式典 出席依頼・・・承認

日 時：平成 23 年 11 月 11 日(金)
場 所：品川プリンスホテルメインタワー
記念式典：13:00~(12階 シルバー)
記念講演：15:00~(10階 ムーンストアー)
出席者：今井・小澤

9 京臨技ホームページリニューアルについて意見交換
よくある京臨技への問い合わせなどはQ&Aの様なコーナーを
設けてはどうか。

10 第31回近畿地区臨床検査大会 記念式典出席依頼
(社)日本衛生検査所協会近畿支部より
日 時：平成 23 年 11 月 7 日(月)
場 所：シェラトン都ホテル大阪
出席者：白波瀬

11 京都府健康福祉部人権問題職場研修 出席依頼
日 時：平成 23 年 10 月 28 日(金)13:30~15:30
場 所：ホテルルビノ堀川
出席者：高嶋

12 日臨技関西支部幹事推薦について
平成 23 年 12 月 1 日施行「支部規定」に基づき暫定幹事と
して任務にあたる
任 期：平成 23 年 12 月~平成 23 年 5 月
任 務：日臨技理事の候補推薦
幹 事：今井

13 京臨技OB会 第1回総会と講演会
日 時：平成 23 年 10 月 21 日(金)18:00~20:00 講演
は 18:30 開始
会 場：京臨技 丸太町事務所
講 演：京都検定1級の魅力とおもしろさ
講 師：NPO京都観光と文化を考える会・都草 理事長
坂本孝志氏

【その他情報交換など】

1 近臨技学術部会の開催について(荻野)
日 時：平成 23 年 10 月 29 日(土)16:45~17:45
場 所：ピアザ淡海 2 階 207 号室(第51回近畿検査医学
会(滋賀)会場)
議 題：1. 新近臨技について

2. 平成 23 年度事業計画案および予算案について
3. 平成 22 年度事業報告および会計報告について
4. 第52回近畿医学検査学会について
5. その他
新近臨技について説明があり、各府県の研究班班長に出席依
頼が出ているため、京臨技より出席者に交通費の支給を願
いしたい・・・承認

2 日本臨床検査技師連盟加入の検討をお願いする(田畑)

3 会員より質問がありました
「検体検査管理加算」算定条件では外部精度管理に参加して
いる事が必須ですが、京臨技の精度管理でクリアでき
るのか?・・・との内容
診療報酬算定表を発行している「京都保険医協会」に質問し
たところ、不明の回答。
「近畿厚生局京都事務所」に質問したところ、日医・日臨技
を推奨するが、同じような項目を実施されているならば京臨
技もOK(否定できない)との由。
メーカー主催のものはX、今後算定条件のなかに日医・日臨
技に限定される可能性あり。

平成 23 年度第 6 回定例理事会予定
日時：平成 23 年 11 月 10 日(木)18:30~20:30
会場：京都保健衛生専門学校 大会議室

行事予定カレンダーのミカタ

http://plaza.umin.ac.jp/~kamt/



社団法人
京都府臨床検査技師会
Kyoto Association of Medical Technologists



2011年11月

- 1 (日)
- 2 (水)
- 3 (木) 11-051一般
- 4 (金) 11-059臨床化学(北部)
- 5 (土) 11-043生理(脳・神経)/11-050生理(乳腺超音波)
- 6 (日)
- 7 (月)
- 8 (火)
- 9 (水)
- 10 (木)
- 11 (金)
- 12 (土) 11-048血液
- 13 (日)
- 14 (月)
- 15 (火)
- 16 (水)
- 17 (木)
- 18 (金)
- 19 (土)
- 20 (日)
- 21 (月)
- 22 (火)
- 23 (水)
- 24 (木)
- 25 (金)
- 26 (土) 11-055一般/11-057微生物
- 27 (日)
- 28 (月)
- 29 (火) 11-064臨床化学
- 30 (水)

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

- 京臨技について
- 会員のページ
- 入会・メルマガ登録案内
- 行事予定
- ライブラリー
- ダウンロード
- 掲示板
- 求人
- リンク
- TOP

行事予定カレンダー

11-064臨床化学 2011年11月29日(火)

11-064 臨床化学検査分野【研修会】
詳細はこちら↓
<http://plaza.umin.ac.jp/kamt/pdf/2011/11-064.pdf>

行事名:臨床化学分野研修会
日時:2011年11月29日(火) 18:30~20:30
会場:京都保健衛生専門学校 視聴覚室
座長:藤本 一清 技師(ファルコバイオシステムズ株式会社)
演題1:「ドライケミストリーの精度(保証)」(仮)
講師:未定(オーソ・クリニカル・ダイアグノスティクス)
演題2:「ウイルス性肝炎の検査と診断について」
講師2:小林 正樹 氏(シスメックス株式会社 大阪支店 学術情報課)
協賛:オーソ・クリニカル・ダイアグノスティクス、シスメックス

日にちクリックで
詳細画面に

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

<< < - > >>

| HOME | 管理者 | 検索 |